

# 前住職 釋俊雄 十三回会法要のご案内

明二〇〇四(平成十六)年一月廿一日は、西教寺の前住職釋俊雄(岩崎俊雄・院号会中院)の十三回会に当たります。つきましては、ご法中のご参勤をいただき左記の通り一座法要を営みたく存じます。西教寺門信徒、有縁の皆さま、お誘いあわせの上お参りいただきますよう、お願いご案内申します。

尚、ご存知の通り目下長ノ木本坊は本堂修復中ですので、今回の法事は藏本通支坊本堂にて當ませていただきます。

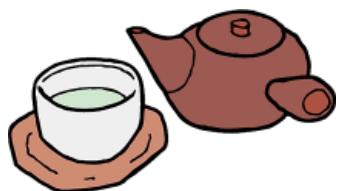
一、とき 二〇〇四(平成十六)年

一月二十一日(水)午前九時より

一、場所 藏本通支坊本堂

合掌

西教寺住職 岩崎 正衛



「三人よれば文殊の智慧」蓮如さんも「なに」とも談合すれば面白き」とあります。

長ノ木本坊で毎月の法座の昼席に行われている

ティータイム、十月は約四〇名の参加者でした。次世代におみのりを伝える

にはどうしたらよいか、お茶を飲みながらいろいろな話が聞けました。

〈同居の方〉「美味しいものを仏壇にお供えするようにすると、家族が仏さまに近づく縁が増えました。」

〈若い世代〉「若い人だってお寺参りの時間を作ろうと思えば作れる。若い人も悩んでいる、遠慮せずに声をかけて。」

〈家族のご縁がなかつた方〉「近所の立ち話や近所の方(近所姑というらしい)が、今日のお話はよかつたわよ、内容もやさしくて誰にでも分かる話よ、あなたも行ってみたら」と事ある

## ティータイムごぼれ話

たびにお誘いくださったのがよかったです。

「子供と別居の方」「まずは形がないと」「本山で制定された小型の仏壇」いちょう・きくならお迎えしやすい」また、「お盆に帰ってきてただ手を合わせるだけではダメ、子供の仕事が休みの時に帰らせて報恩

講のご縁にあわせようと思う。」院住職「いつでも参ります。」



いちょう冥加金三万円  
お寺にご相談ください

また、「とにかくいろんな形でご縁を増やすことが大切」「家族が自然に手が合わさるような生活を、まずは私たち自身が身をもつてしていくなくては」などなど、なるほどという意見がだされました。

秋涼し  
小さき仏壇

据ゑてより

加奈子

